

WEB 監視システム Sweb

仕様書 第1.2版

株式会社 測商技研

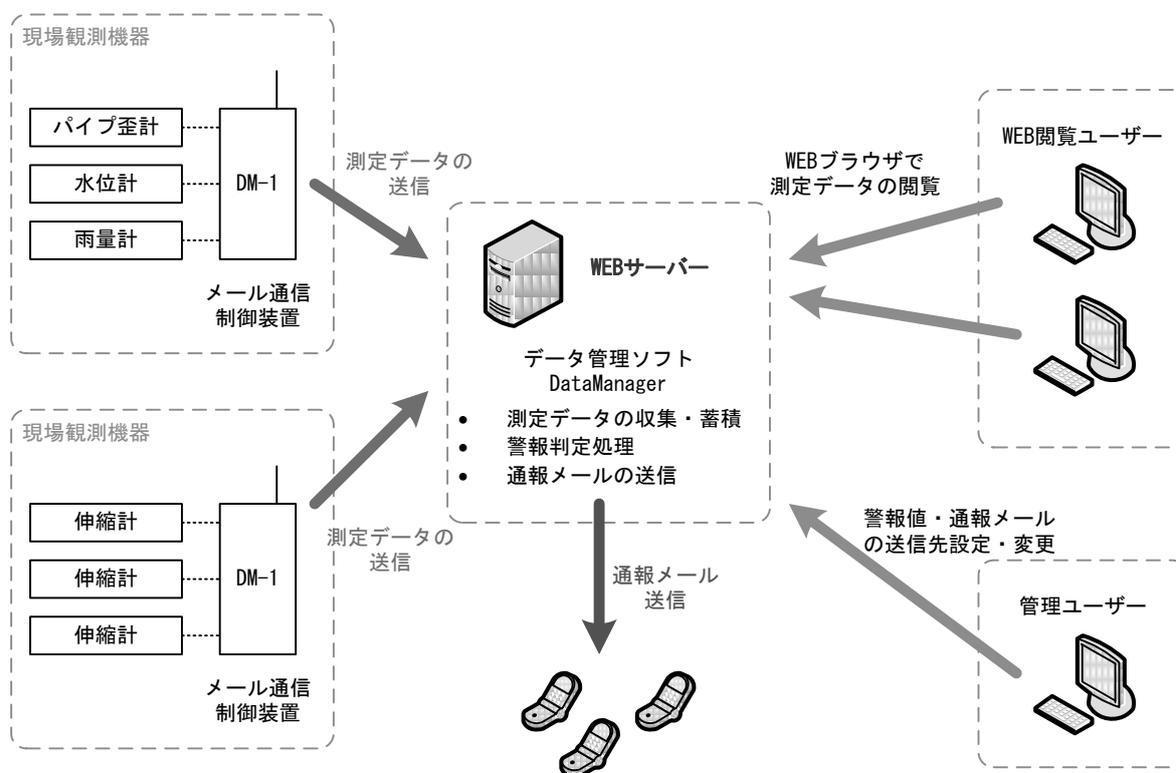
1 概要

1-1. システム概要

WEB 監視システム「Sweb」（以降：本システム）は、現場観測機器の測定データを WEB サーバーで収集・蓄積し、インターネット経由で各ユーザーの PC から測定データの確認・ダウンロード、グラフの表示・印刷が行えるシステムです。各ユーザーは WEB ブラウザを利用してデータを閲覧できるため、専用のソフトをインストールしたりする必要がありません。

その他に警報管理値の設定や、警報発生時に通報メールを配信する機能にも標準で対応しており、警報値や通報先メールアドレスの変更をユーザー自身で行うことができます。

1-2. システムブロック図



2 主な機能

本システム利用時には、センサやWEB閲覧ユーザーの管理、警報値や通報先メールアドレスの設定・変更を行う「管理ユーザー」と、WEBブラウザで測定データの閲覧を行う「WEB閲覧ユーザー」に分かれます。

ここでは、それぞれのユーザーで利用できる機能について紹介いたします。

2-1. 管理ユーザー機能

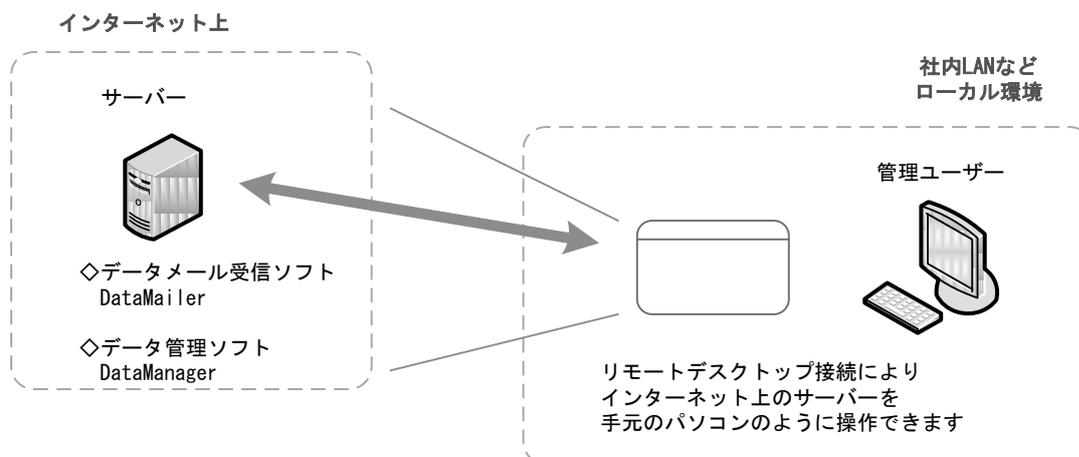
2-1-1 管理ユーザー概要

本システムではWEBサーバーとしてWindowsServerを利用しており、データの収集・蓄積にはデータ管理ソフトDataManagerを使用しています。

管理ユーザーは、リモートデスクトップ機能を利用してWEBサーバーへ直接アクセスし、DataManagerの操作を行うことにより各種設定・変更が行えます。

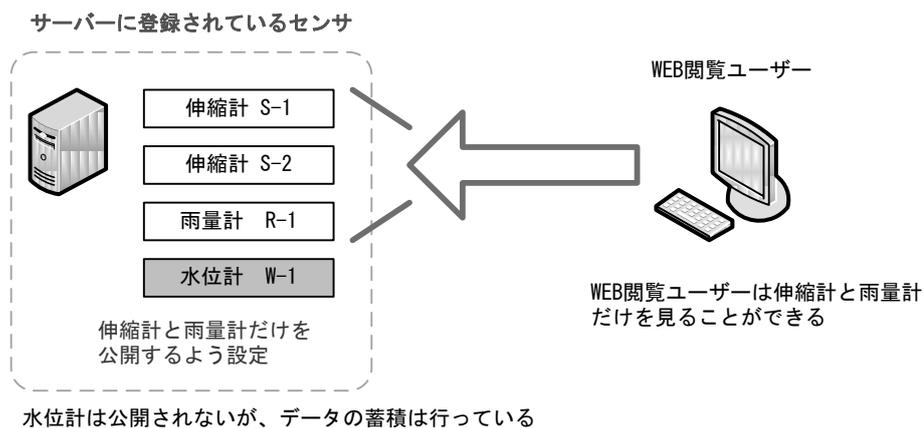
※ リモートデスクトップ機能とは、遠隔地のパソコンのデスクトップ画面をリモート経由で操作できる機能です。WindowsXP以降のPCに標準でインストールされています。

※ DataManagerは弊社より無償で提供されているデータ管理ソフトです。



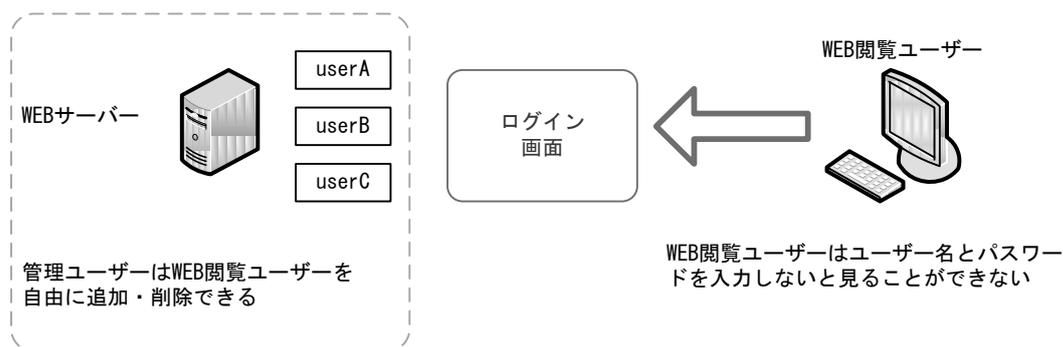
2-1-2 センサの管理

登録センサ毎に WEB へ公開するかどうかを選択できます。
例えば、重要性の低いセンサは測定データの蓄積のみを行い、重要性の高いセンサのみを WEB へ公開するといったことができます。



2-1-3 WEB 閲覧ユーザーの管理

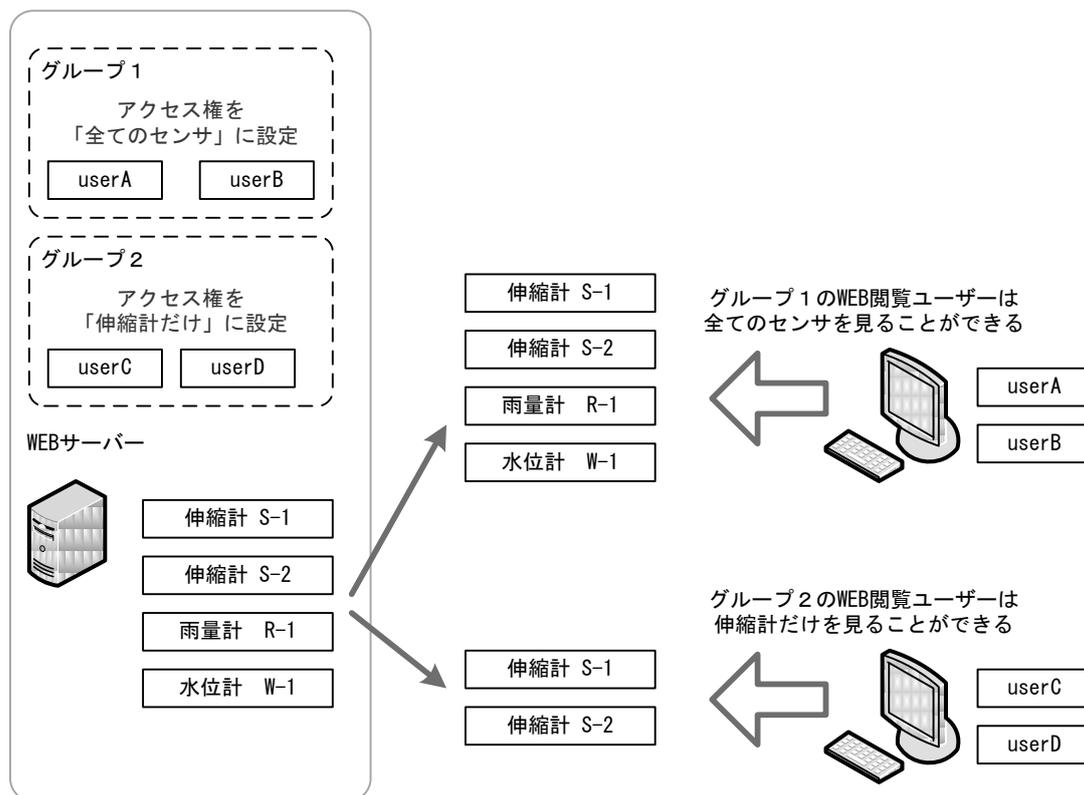
WEB 閲覧画面はユーザー名とパスワードを入力してログインしないと閲覧できないようになっており、管理ユーザーはユーザー名とパスワードを自由に追加・削除できます。



※ ユーザー名とパスワードは最大50件まで登録可能です。
同一のユーザー名とパスワードを複数人で利用することも可能です。

2-1-4 WEB 閲覧ユーザーに対するアクセス制限

WEB 閲覧ユーザー毎に、どのセンサを閲覧可能・不可能にするかアクセスを制限することができます。具体的には、ユーザーグループに対してアクセス権を設定し、登録したユーザーをどのグループに入れるかによってアクセスを制限できます。



※ ユーザーグループは最大6件まで管理可能です。

2-1-5 カスタムグラフの登録

WEB 閲覧時に、一つの画面に任意の複数のグラフを並べて表示できる「カスタムグラフ」を登録することが可能です。

※ 一つの画面に表示できるグラフ数は最大6個となります。

2-1-6 警報機能

警戒レベルを設定することができ、各警戒レベル毎に警報値を設定できます。警報機能を有効にすると、WEB 閲覧画面では現在の警戒レベルの情報などが表示されるようになります。

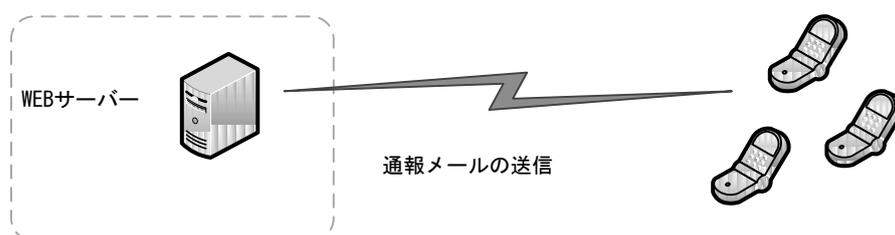
※ 警報発生タイミングはサーバーのデータが更新されたタイミングとなります。

※ 警報のリセットなど警報発生後の操作は管理ユーザーが行うこととなります。

2-1-7 通報メール機能

警報発生時に、通報メールを送信することができます。

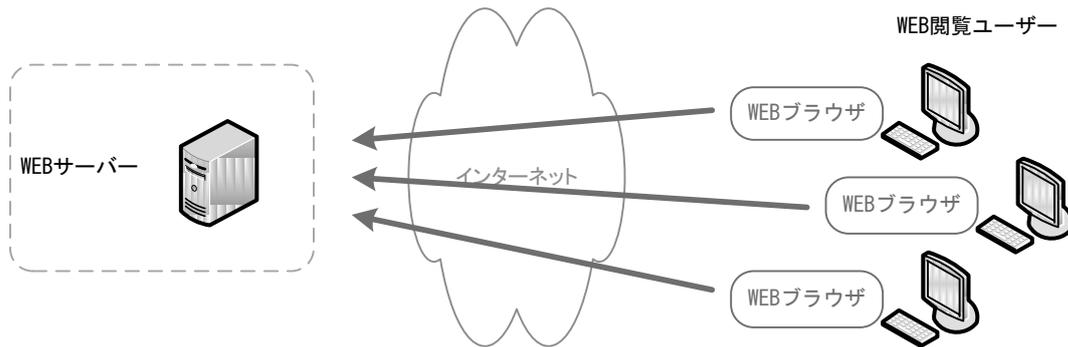
※ 通報先メールアドレスは最大50件まで登録できます。



2-2. WEB 閲覧ユーザー機能

2-2-1 WEB 閲覧ユーザー概要

本システムで収集・蓄積された測定データは、インターネット経由でアクセスすることができます。WEB 閲覧ユーザーは WEB ブラウザを使って、本システムの URL へアクセスすることにより測定データの閲覧が可能です。



2-2-2 最新データの一覧

最新データの一覧を見ることができます。
各センサ毎に一覧表示になっているため、現在の状況を素早く確認できます。

The screenshot shows the Sweb monitoring system interface. The main content area displays '最新データ一覧' (Latest Data List) with three data tables. The top table is for 'demo-site] - [(孔内水位計)BV-51]' with a latest measurement date of 2015/04/20 17:00. The middle table is for 'demo-site] - [(傾斜計)s-51]' with a latest measurement date of 2015/04/20 17:00. The bottom table is for 'demo-site] - [(雨量計)時間雨量監視用]' with a latest measurement date of 2015/04/20 14:00. The interface also includes a sidebar with navigation options and a top navigation bar with 'データダウンロード' and 'ログアウト' links.

データ種類	現在値	単位	選別警戒レベル	警報設定 レベル1 上限/下限値
測定値	1.62	GL-M	---	---

データ種類	現在値	単位	選別警戒レベル	警報設定 レベル1 上限/下限値
定位置値	2.20	mm	---	---
時間定位置値	-0.10	mm/h	---	---
日定位置値	-0.10	mm/d	---	---

データ種類	現在値	単位	選別警戒レベル	警報設定 レベル1 上限/下限値
測定値	0.00	mm	---	---
01時間雨量	0.00	mm	レベル 1	10.00
2時間雨量	1.00	mm	---	---
3時間雨量	1.00	mm	---	---

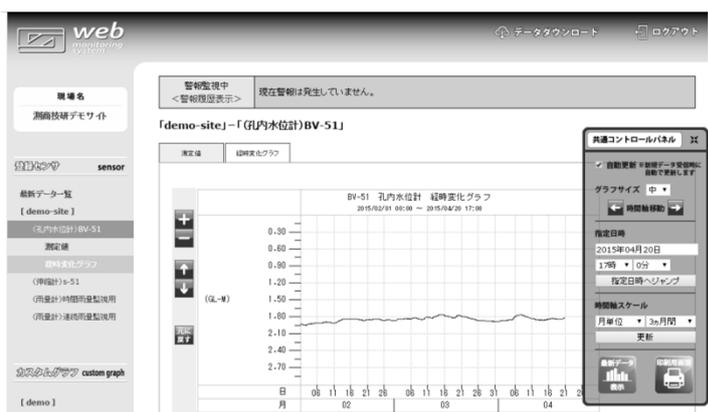
2-2-3 測定値の表示

各センサ毎に測定データの一覧を見ることができます。
過去任意の日付に戻って全てのデータを確認することができます。



2-2-4 グラフの表示

各センサ毎に測定データのグラフを見ることができます。
過去任意の日付に戻って全てのデータを確認することができ、時間軸や縦軸などのスケール変更も行えます。



また、カスタムグラフ画面では管理ユーザーによって登録された複数のグラフを一つの画面に並べて表示することができます。

2-2-5 グラフの印刷

グラフ印刷用画面に対応しています。

通常のページに表示されるヘッダや枠などの不要な表示を消して、グラフのみを印刷することができます。

印刷設定

印刷方向 縦 横

番号	センサタイプ	センサ名	タイプ	タイトル	高さ
1	雨量計	時間雨量監視用	日雨量グラフ	時間雨量監視用 日雨量グラフ	50% ▼
2	孔内水位計	BV-51	経時変化グラフ	BV-51 孔内水位計 経時変化グラフ	50% ▼

2列表示する 1番目 ▼ のグラフから 2列目に表示

適用

※印刷設定エリアは、印刷時には表示されません。

※グラフ高さは合計が100%以内になるよう自動調整されます。

※正常に印刷されない場合はブラウザの印刷設定で枠を調整してみてください。



また、印刷方向（縦横）・各グラフの高さ調整・2列表示などにも対応しています。

2-2-6 測定値のダウンロード

センサ毎に測定データのダウンロードを行うことができます。

任意の期間を指定できるため、必要なデータのみをダウンロードできます。

web
データダウンロード
ログアウト

監視監視中 現在警報は発生していません。

<警報履歴表示>

データダウンロード

ダウンロードする期間を選択してください

2015年04月20日 ~ 2015年04月20日

その他のオプション

ヘッダ情報を含む

※エクセル以外のソフトウェアでデータインポートする場合は「ヘッダ情報を含む」のチェックを外してください。

フォルダ名	センサ名	センサタイプ	データタイプ	ダウンロード
demo-site	BV-51	孔内水位計	※ 測定値	ダウンロード
demo-site	s-51	雨量計	※ 実位置 ※ 時間水位値 ※ 日実位置	ダウンロード
demo-site	時間雨量監視用	雨量計	※ 測定値 ※ 0分時間雨量 ※ 24時間雨量 ※ 連続雨量 ※ 実測雨量	ダウンロード

2-2-7 警報状態の確認

サーバーで警報機能が有効になっていると、WEB 画面に警報状態が表示されます。



※ 警報値に達すると警報情報バーが点滅します。

また、警報履歴を確認することができます。



2-2-8 スマートホンなど携帯端末での閲覧

スマートフォンなど携帯端末の WEB ブラウザでも WEB 画面を確認することができます。

※ 現時点では PC 用サイトをそのまま表示しています。

3 動作環境

3-1. 管理ユーザー動作環境

——対応 OS——

WindowsXP、WindowsVista、Windows7、Windows8

※ リモートデスクトップ機能を使ってサーバーへアクセスするため、ファイアーウォールなどで通信を制限している場合は、リモートデスクトップの通信を許可するよう設定してください。

——サーバーOS——

WindowsServer2008R2 または WindosServer2012R2

3-2. WEB 閲覧ユーザー動作環境

——対応 OS——

WindowsXP、WindowsVista、Windows7、Windows8

——推奨ブラウザ——

InternetExplorer 最新版

- ※ *InternetExplorer* の旧ブラウザでは正常に動作しません。
InternetExplorer 最新版を使用できない OS の場合は、*Google Chrome* 等、他のブラウザをお試しください。
- ※ ブラウザの *JavaScript* 機能を有効にする必要があります。
- ※ *Cookie* の受け入れを許可する設定になっている必要があります。